

北斗市のこと詳しくなろう

12月25日（月）、本校で「ほくと学ジュニア検定」が実施されました。この検定は、北斗市教育委員会が北斗市を担う子どもたちに市の歴史や文化・自然環境などへの興味を高め、より一層の郷土愛を育むように、市で作成した小学校社会科副読本を活用し出題され、平成27年度から実施しています。検定で満点になると、「博士」に認定されます。

今年度は、大野小学校から42名の子どもたちが受検しました。その中から、6年2組の富田幸輔くんと鍋谷弘稀くんの2名が満点、「博士」に認定されました。おめでとうございます。

1級に認定された子どもも8名いますので、来年度はさらに多くの子どもたちが博士に認定されるよう、この検定を盛り上げたいですね。

1月19日（金）には、北斗市教育委員会の教育長永田様が来校され、博士と1級に認定された子どもたち一人一人に表彰状を渡していただきました。

